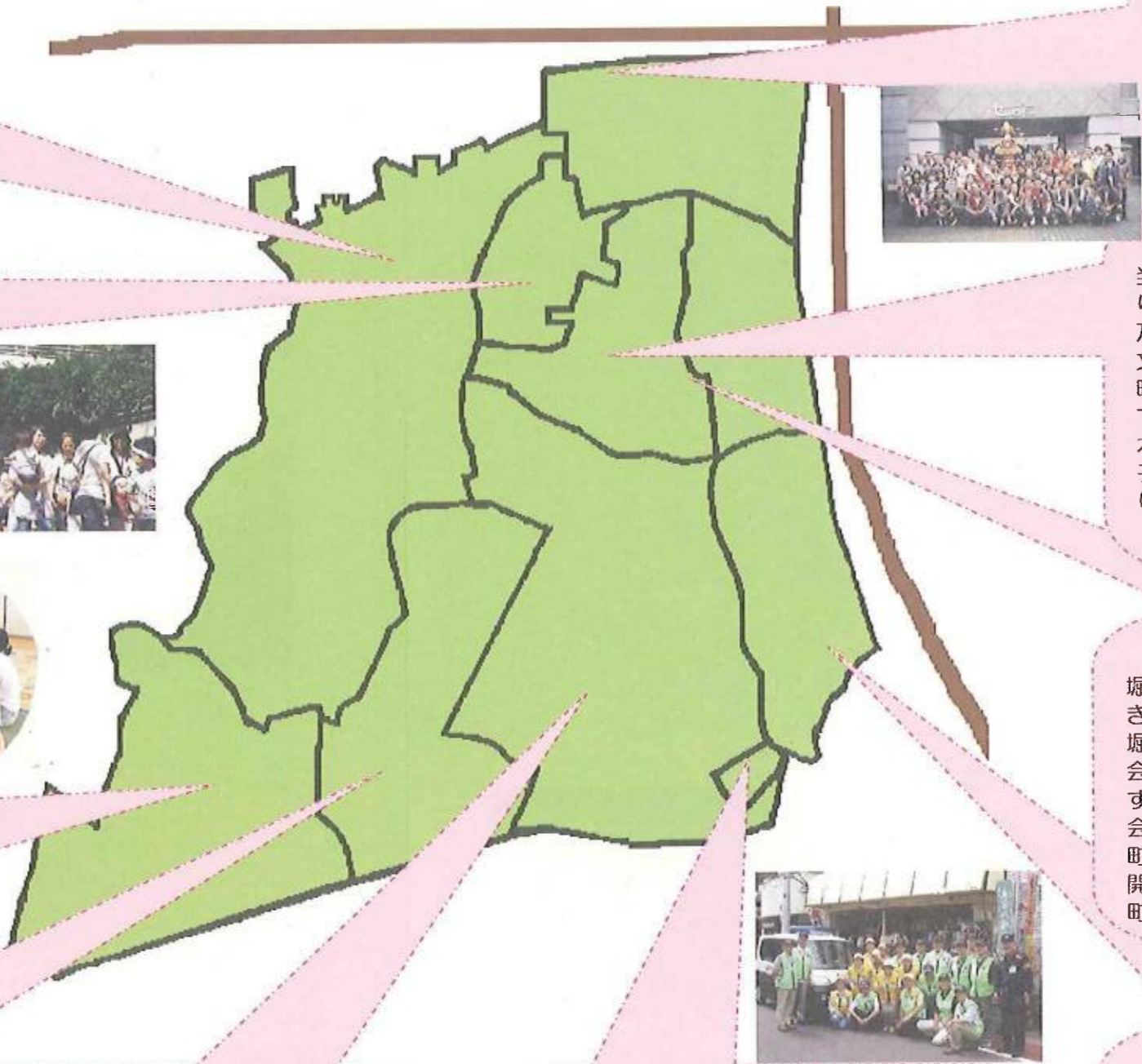


ようこそ堀ノ内松ノ木梅里大宮へ



松ノ木町会

昭和25年に設立し、松ノ木一丁目～三丁目の全域、梅里二丁目の一部、成田東一丁目の一部を包括している約千八百世帯が加入している町会です。町民親睦のための新年会・春には一泊旅行、夏には小学校校庭における納涼大会、秋の祭礼等華やかで活気に満ちた行事があります。また、地域の方々の福利的立場から「松ノ木集会所」を運営し、町会員に昼夜多目的に利用されています。私たちは住民中心の地域を目指しています

梅里一丁目町会

昭和37年頃よりスタートし、現在約830世帯が加入しています。杉並の庶民的な雰囲気のある地域で、多くのお寺やお墓に隣接しています。また、町会東側は環状7号線に面し、公害から児童を守るため、「杉並第十小学校」をPTA・学校・地域が一体となり移転運動に取組み移転を成し遂げました。杉十小跡地は現在「セシオン杉並」となっており、文化的活動の拠点のひとつとなっています。

堀ノ内西町会

緑豊かな街並の内にある小さな町会です。若い人を交えて、楽しい町にしようと皆で努力しています。その一つが秋祭りです。かわいいお神輿と太鼓で町内を歩きます。小さい子供が多いので、お神輿にぶら下がったり、行く先々でお菓子を貰ったりと、とても楽しいですよ。パパママは大変だけど、一緒に町を作りませんか！ぜひお待ちしております。



堀ノ内町会

当町会には、堀ノ内厄除祖師で有名な妙法寺があり、2月には節分の豆まき、10月にはお会式の万燈でにぎやかです。また、その鉄門は国の重要文化財で美しくそびえています。町内の子供達の通学時には、パトロールを実施しています。また、年末には夜警団を結成し、拍子木を叩いて巡回しています。子供達の塾と同様に、寺子屋として妙法寺に集まり勉強しています。



大宮二丁目自治会

ようこそわが町へ 方南通りに面して赤い鳥居が町名発祥地、大宮八幡宮。保護林に囲まれた神域の奥にパワースポットもあるとか…。大宮遺跡で古代人の生活分布図を知り、緑のトンネル善福寺川にかかる小橋を渡ると、四季折々の風景が広がります。桜とカワセミは努に有名で、遠方からのお客様も散歩やジョギングで行きかう人々はそこで新たなお付き合いも始まり、老若男女の輪がどんどん広がっていくようです。防犯パトロール、防災訓練など地域住民の安全を図り、交番のアドバイスを受けて活動しています。子育てで疲れたり、ゆとり生活が欲しい方は、どうぞ二丁目へ！



堀ノ内自治協力会

堀ノ内は古くから『おそっさま』として親しまれてきた「妙法寺」の門前町として繁栄してきました。堀ノ内の他の四町会や地域の諸団体と連携し、「お会式」「節分」等の行事に積極的に参加しています。また、「熊野神社祭礼」におきましては、五町会で連携し、氏子会をバックアップしております。町会としては、総会・定例役員会を福相寺書院にて開催し、日常的な活動を広報誌「おそっさまの町・町会報」（毎月回覧）で会員にお知らせしています



大宮一丁目自治会

当自治会は、和田堀公園の広大な緑地の中、善福寺川沿いの豊かな自然環境に恵まれた地域です。年間活動は新成人の方への記念品贈呈、新生児誕生や小学校入学時のお祝い、敬老の日に高齢者にお祝い等、福祉厚生事業を行っております。また、地域住民の安心安全を守る防犯パトロール、防災訓練等を積極的に実施しており、ゴミ問題など課題の多い環境美化活動にも取り組んでおります。各種募金等にも協力し、地域の安心安全住みよい街づくりを目指し、会員相互の連携地域の絆を大切に活動を進めております。

堀ノ内一・二丁目町会

善福寺川をはさんで南北にある緑豊かな住みやすい住宅地です。善福寺川の河川改修も来年度には完成予定になっており、水害に悩むこともなくなるはず。さらに、永い間懸案だった銀行の運動場も一般に開放される都立公園に生まれ変わる予定です。またこの地域は、子供園、小学校2校、養護学校、中学校、高等学校、短期大学等がある区内有数の文教地区でもあります。明るく住みやすい、安心・安全な街を目指して仲良く仲間作りに励んでいます。

ガーデン堀ノ内住宅自治会

昭和44年、東京都住宅供給公社が11階建てを建設し、238世帯の入居者で組織されました。住宅憲章によると、「当住宅の近隣の人達との交流を大事にし、相互理解と相互協力の中で住む」とあります。現在、住宅の財産管理と環境整備を努める管理組合と、住民の福祉厚生と防犯防災を主な役目として自治会が担っています。懇親会ではピンゴゲーム等に興じ、熊野神社の神輿も通ります。規模は小さい自治会ですが、仲良く助け合えたらと思います。

堀ノ内南町会

近年のマンション建設も進み、若い世代の方々が大勢転居されて参りました。これからの町づくり方針としては、これらの方々と共に、地域環境は行政や業者に頼るだけではなく、地域住民の手で守ることが大原則だと思い、安心、安全、そして清潔な町づくりを目指していきたいと思ひます。